

葛飾区生成 AI の活用について

目的

職員意識調査において、自分の分野以外の相談を受けることに対して自信がないと回答した職員が 60%を超えており、中でも入区してからの年数や現所属の在籍年数が少ない職員にその傾向が見られた。

➡この結果から、自分の分野以外の制度に対する知識が不足していることが推察されたため、知識を補うため葛飾区生成 AI を活用するもの。

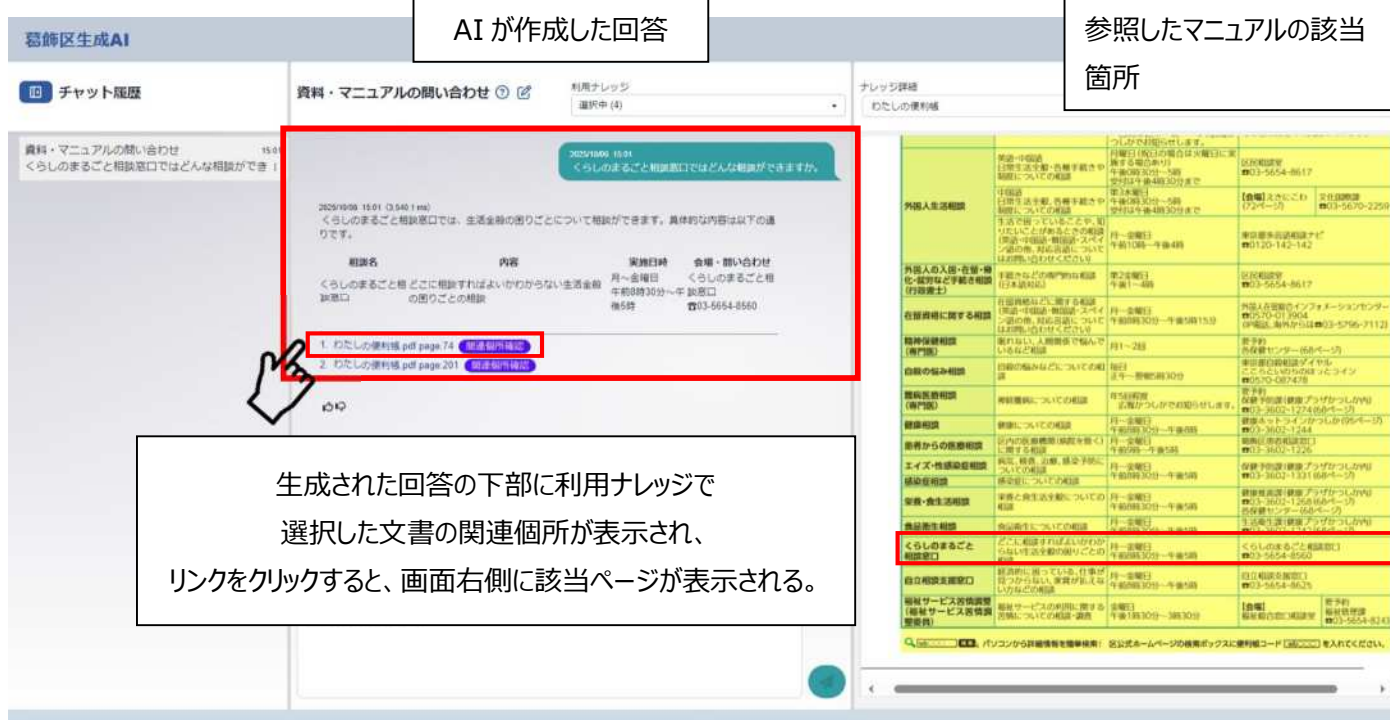
取組内容①

◆作業部会で生成 AI の利用方法を共有した。





AI が回答を生成する際に
参照したマニュアルの該当
箇所



生成された回答の下部に利用ナレッジで
選択した文書の関連箇所が表示され、
リンクをクリックすると、画面右側に該当ページが表示される。

取組内容②

- ◆回答の根拠となるマニュアルとして、各課にナレッジに投入したい資料を調査し、集約した資料を生成 AI に追加した。
- ◆作業部会員に共有し、各課で生成 AI の活用を進めていく。

追加資料

- ◆介護保険制度と高齢者保健福祉サービスのご案内（高齢者支援課）
- ◆身体・知的障害者福祉のしおり（障害福祉課）
- ◆精神障害のある方とご家族のための 医療と福祉のしおり（保健センター）
- ◆保護者向け相談窓口ガイドブック（総合教育センター教育支援課）